

## 重要取組シート

取組項目		O157 堺市学童集団下痢症を決して風化させない取組の実施
現状・課題		<p>○こどもたちの安全・安心が守られるべき学校で、平成 8 年 7 月 12 日に O157 堺市学童集団下痢症が発生してから本年度で 30 年を迎える。</p> <p>○当時お亡くなりになられた 3 人の児童、平成 27 年に後遺症によりお亡くなりになられた方、発生当時や今なお苦しんでおられる被害者やご家族の方々のことを、これからも決して忘れず、事件を風化させてはならない。</p> <p>○毎年、15 人の方を対象にフォローアップ腎臓検診を実施している。また、補償対象者 9,119 人のうち、現在の補償未合意者は 11 人である。</p> <p>○これまでの間、並行して事件を教訓に、学校給食衛生管理基準等に基づき、高度な衛生管理を徹底し、安全安心な学校給食を提供してきた。</p> <p>○一方で、事件発生当時のことを知る市職員や教職員が世代交代とともに減少している。そのため、事件のことを確実に引き継ぎ、決して忘れず、風化させることがないようにすることが必要である。</p>
取組の内容		<p>○O157 堺市学童集団下痢症を風化させることなく、事件の再発を防ぐための取組の 1 つとして、学校園・教育委員会事務局の職員を対象とした研修を実施する。また、健康福祉局等関係局と連携して、全庁を対象とした研修の実施に向け、調整を行う。</p> <p>○「O157 堺市学童集団下痢症を忘れない日」である 7 月 12 日に、O157 堺市学童集団下痢症の碑「永遠（とわ）に」の前で、「追悼と誓いのつどい」を開催する。</p> <p>○O157 堺市学童集団下痢症の発生を教訓として、「学校給食衛生管理基準」を遵守し、調理場の施設整備、徹底した衛生管理と調理の履行確認等により、安全・安心を第一に、こどもたちが給食の時間を楽しく過ごせるようにおいしい学校給食を提供する。</p>
スケジュール	前期 (～9月)	<input type="checkbox"/> 学校園・教育委員会事務局の職員を対象とした研修の実施（5～7月） <input type="checkbox"/> 全庁を対象とした研修に向けた調整及び実施（5～9月） <input type="checkbox"/> 「O157 堺市学童集団下痢症追悼と誓いのつどい」の開催（7月12日） <input type="checkbox"/> 高度な衛生管理の徹底のもと、安全・安心でおいしい学校給食の提供（～9月）
	後期 (～3月)	<input type="checkbox"/> 高度な衛生管理の徹底のもと、安全・安心でおいしい学校給食の提供（～3月）
	次年度以降	<input type="checkbox"/> 学校園・教育委員会事務局の職員を対象とした研修の実施 <input type="checkbox"/> 「O157 堺市学童集団下痢症追悼と誓いのつどい」の開催（7月12日） <input type="checkbox"/> 高度な衛生管理の徹底のもと、安全・安心でおいしい学校給食の提供
	前期 (～9月)	
	後期 (～3月)	

(様式 4)

2030 堺市基本計画	該当する 施策	3- (4) 安心して学べる教育環境の充実		
	寄与する KPI	—		目標値 (2030 年度) —
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 4	質の高い教育をみんなに	
	寄与する KPI	—		目標値 (2030 年度) —